

マイライフ

金儲けに走った私は、家族を顧みない荒れた生活と過重労働によるうつで死を考える日々だった。

ふと、まわしたチャンネル、「基督教番組」が人生を変えた…。

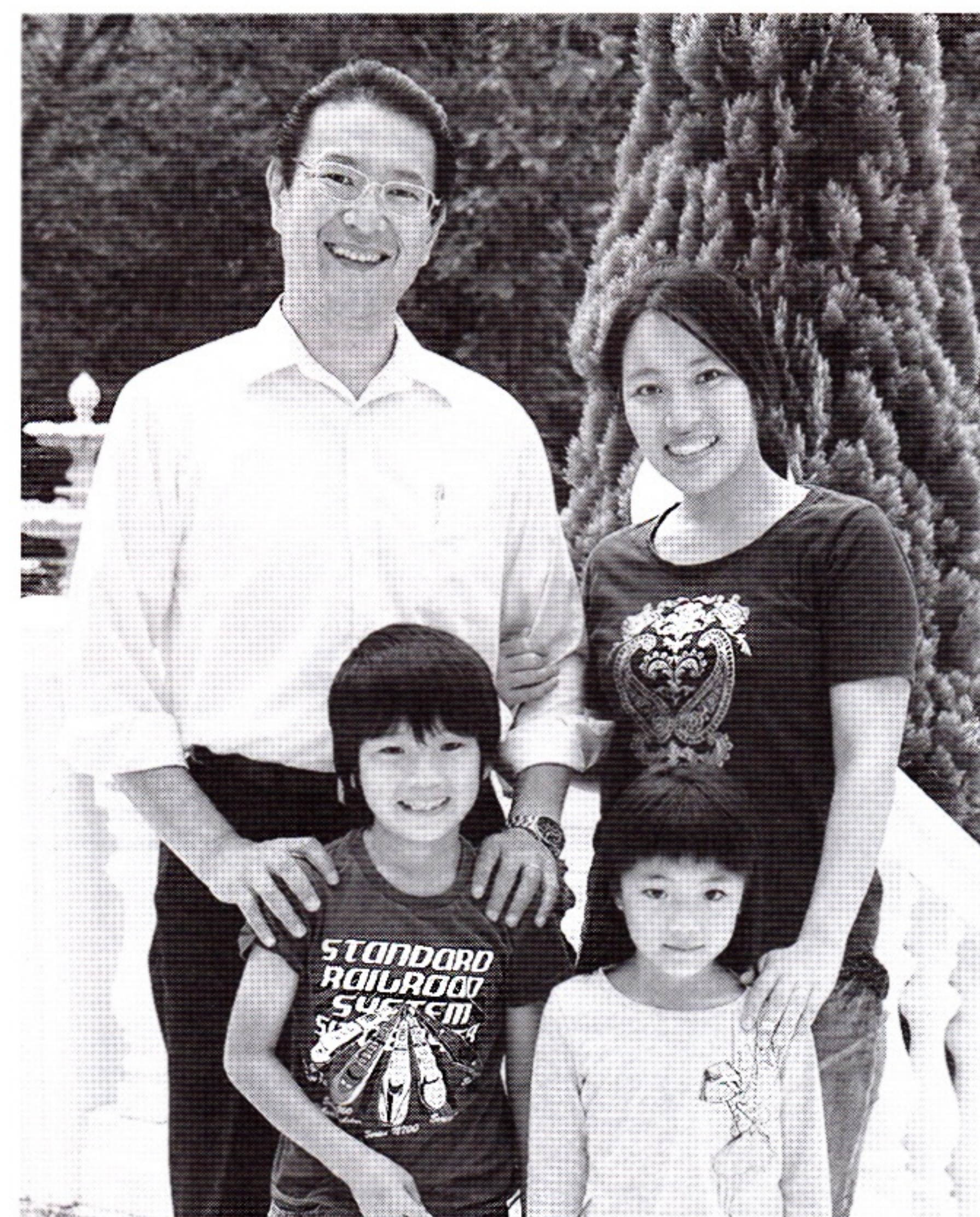
私は学校を出ると、すぐにサラリーマンになりました。数年後、事業を始めました。その後、インターネットの将来性にひかれ大手プロバイダーへ就職しましたが、目的は「出世」でした。今思えば本当に的外れな生活でした。人と競う出世。しかし、それらから得られたものは、家庭を顧みない荒れすさんだ生活と過重労働によるうつで、常に死を考える日々でした。妻にとっては言葉にさせない程の辛い日々だったと思います。妻は派遣先の社員との新たな人生を選択しました。

別れ話がでて数ヶ月後、突然、股関節に激痛が走りました。数ヶ月して難病の大腿骨頭壊死症との診断を受けました。骨がこれ以上砕けぬように骨を切断し回転させる対症療法しかないのです。私は

絶望しかありませんでした。もはや死を考える余力もないほどでした。

ところが暑い夏の朝、不思議なことが起きました。掃除機をかけている最中に突然テレビのチャンネルを変えたくなったのです。そこで放映されていたのは「ライフ・ライン」という基督教番組でした。その頃の私は明るい話を受け付けない状況でしたが、なぜだかは解りませんが、その番組のメッセージや聖書の言葉に心ひかれ、気にかかって仕方ありませんでした。そして、翌週には教会に足が向いていました。もしあの時、チャンネルを変えていなければ、全く違った結果になったでしょう。

これ程までに罪にまみれた私のために、イエス様は十字架に付いて下さった。その結果、罪が赦され、今まで意識すら



▲この写真の家族は、昨年の3月10日に新たに与えられた家族です。

しなかった事や出来事に感謝し、的外れな事が気にかかるようになったのです。私の人生は一転し、数多くの恵みと感謝の連続に変わりました。

黒澤 和義（城山基督教教会）